



Subaru

男声合唱団

ニュース№496

'15. 2. 17

「昂第10回記念コンサート」開催決定を 受けてレッスンに熱が入る！

2月15日

□ 2月15日(日)の定例レッスンは岡邑さんの体操と本並先生のヴォイストレーニングのあと、「山賊のギャロップ」「初心のうた」「人間の歌」「アムール河の波」の4曲を、本並先生の指揮、森二三さんのピアノ伴奏で練習しました。(参加者全26名)

「山賊のギャロップ」「初心のうた」は第10回コンサート初演の曲として、2月10日のレッスンに引き続き、熱の入る指揮者の下で本格的な段階へと入っていきました。



「昂第10回記念コンサート」開催要項決定！ — つきとめよう！ 明日への歌・唄・詩 — 2016年1月30日(土) いずみホール

□ 「昂第10回記念コンサート」は、2月15日(日)に開催された運営委員会で開催日程、場所、選曲、タイトル案を含め、その開催要項をほぼ決定することとなりました。

- ・日時：2016年1月30日(土) 13:30開場 14:00開演
- ・場所：いずみホール
- ・入場料：A席2,500円 B席2,000円
- ・タイトル：「つきとめよう！ 明日への歌・唄・詩」

演奏曲 最終段階企画案

(実演奏時間120分プロ/休憩15分)

第1部 約60分(司会を含む)

- ・春を待つ 4分
 - ・淀川三十石舟唄
(アカペラ) 4
- MC 3
- ・初心のうた(新曲) 5
 - ・林道人夫 4
 - ・ゆらゆら春 5
 - ・死んだ男の残したものは7

MC 3

特別団員と共に

- ・地底のうた 13分
- ・人間の歌 5
(ピアノは新バージョン)
- ・歓びのナーダム 3

休憩15分

第2部 約60分

- ・美しく碧きドナウ 6分
 - ・山賊のギャロップ(新曲) 3
- MC 3
- ・白樺 3
 - ・道 4
 - ・アムール河の波 6

MC 2

- ・ねがい 6
- ・なぜ? 4

MC 2

- ・降りつむ 4
- ・街を返せ 2

アンコール

- ・昴 3
 - ・I've got SixPence! 3
- 終演

- ・企画について：「男声合唱団「昴」とともに歌う特別団員募集！」
「地底のうた」「人間の歌」「歓びのナーダム」
レッスン日：5月から第3日曜日 15:30~17:00

□運営委員会からの報告事項(抜粋) (15日に運営委員会が持たれました。)

(1) 「第10回記念コンサート」について

- ・立川事務局長から運営委員会で決定した実施要項について報告がありました。
特に「タイトル」に関連して、今何故「つきとめよう！」の「歌・唄・詩」でこのコンサートを開催するのか?について、その「思い」を歌にすることについて議論を深めようとの趣旨の提起がありました。

- ・指揮者の本並先生から、第10回コンサートの演奏曲目について、その選曲について、各曲目が持つ特徴、そして今歌うことの意味などについて解説がありました。(詳しくはレッスンの都度、解説があらましよう。)

(2) 日本のうたごえ協議会の総会について

- 2月14日・15日に名古屋で開催。川妻さんが昴の代表で代議員として出席。
「新たな人生の喜び うたごえ運動」で報告されました。

(3) 大阪うたごえ総会について

- 3月1日 弁天町生涯学習センター
常任委員 昴3名 代議員4名(パートマネージャー) 出席予定

(4) 2015年日本のうたごえ祭典合唱発表会について：昴の発表曲：「春を待つ」「道」

- ・市内南部発表会：7月26日(鶴見区民センター)または8月23日(未定)
- ・大阪合唱発表会：「コンクール」：9月22日 「交流・創作・小編成コンサート」：9月23日

(5) 昴団内コンサートについて

- 第6回団内コンサートを今年も開催しよう！
日程：8月30日(日)
担当委員：山本(直)、大島、吉川、土井

(6) 2015(平成27)年度昴総会について

- 日程：8月30日~31日

No.496 (2/3)

場所：新大阪ユースホテル

毎年恒例の「海の日」には今年は中国ツアーがあり、設定が不可能なので。

(7) 団員の拡大とうたごえ新聞読者を増やしましょう！

一人一人が対象者を持って仲間を増やしていきましょう！

第10回コンサートを少なくとも50名規模でやりたい。がんばりましょう！

「特別団員とともに歌おう！」のコーナーで、「地底のうた」「人間の歌」「歎びのナーダム」を歌います。一緒に歌っていただける方大歓迎です！

(8) NTP 活動について

今年4月ニューヨークで開催されるNTP総会へ大阪のうたごえから7名の代表を送ります。

100万円のカンパ、署名を昴一人10筆以上、カンパー一人1000円以上、歌集一人1冊以上の協力を！

第10回記念コンサート企画(選曲)について (その1)

- ・選曲については、まず希望アンケートを取り、希望の多い方から、良い曲をほとんど採用した。
- ・新たな曲を2曲：「初心のうた」「山賊のギャロップ」
- ・オープニング曲として「春を待つ」：第1回コンサートの曲であり、福岡祭典第1位の曲。うたごえの曲ではないが、男声合唱曲としては面白い作り方がされている。「春を待つ」はその底にある意味を直接言っていないが、「つきとめよう！」と同じ思いだ。我々の春は？未だ到来せずか？あと10年待てば来るか？
- ・「淀川三十石舟唄」(アカペラ)は沖縄祭典で優勝した曲。日本民謡でソリストで。文楽などの大阪文化をつぶす市長のもとで、大阪の曲を大阪の地で歌い上げる意味は大きい！アカペラでむつかしい曲だ。
- ・「初心のうた」「林道人夫」「ゆらゆら春」「死んだ男の残したものは」は、今の日本の労働者の置かれている状態、我々民衆の置かれている状態を告発する・・・という意味を持った選曲である。
- ・「特別団員と共に」
 - ・「地底のうた」：この歌を昴で男声合唱として絶対に歌いたいという圧倒的多数の希望のあった曲である。
 - ・「人間の歌」：地底の歌は60年から70年前の日本の労働者の置かれた状態の歌である。現在の労働者の状態はまた違っている。それを対比させるために「人間の歌」を「地底のうた」の次に置いた。「人間の歌」のピアノバージョンは吉田けいこさん(最近売り出しのピアニスト)で、この曲のピアノ伴奏を聴く者みんなが感動した評判のバージョン。
 - ・「歎びのナーダム」は元気の出る曲。第1部をこの曲で最後盛り上げたい！
- ・第2部はピアノ伴奏を近藤静さんで始めたい。
 - 「美しく碧きドナウ」ウイーンワルツで、「ギャロップ」もウイーン。「ウイーンニューイヤークンサート」そのものずばり！
- ・ロシア民謡の3曲：昴の得意な歌の分野。すべて合唱発表会の入賞曲を選んだ。
- ・林光作曲の「ねがい」「なぜ？」も昴のみんなも好きな林光の曲。そして聴く人たちが感動し、考えさせられ、心にぐっとくる名曲。
- ・「降りつむ」「街を返せ」は昨年の銀賞曲。この曲を聴いて昴に入ってきた人がいる！素晴らしい曲である。

長屋正義さんが復団されました！

しばらく休団されていた長屋正義さんが復帰されました。

「2015 おおさかがんばろうフェスタ」での昴の演奏を聴かれて「一緒に歌いたいなあという演奏だった」と感動され、復団されました。

いろいろとむつかしい状況の下で、昴と共に歌おうとの思いを心から歓迎いたします。No.496 (3/3)